

平成 27 年 (2015 年) 4 月 24 日
 環境部 環境エネルギー課 環境管理係
 (課長) 長田 敏彦 (係長) 小林史人
 (担当) 碓井 章史
 電話 : 026-235-7209 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2730
 FAX : 026-235-7491
 E-mail kankyoene@pref.nagano.lg.jp

平成 27 年 (2015 年) 4 月 24 日
 総務部 財産活用課 庁舎管理係
 (課長) 小野 光尚 (係長) 小島 知巳
 (担当) 徳武 孝志
 電話 : 026-235-7045 (直通)
 026-232-0111 (内線) 2257
 FAX : 026-235-7474
 E-mail zaikatsu@pref.nagano.lg.jp

「冬の信州省エネ大作戦・2014」の取組結果について

今冬の節電・省エネ対策の県民運動として実施した「冬の信州省エネ大作戦・2014」の期間中における電力使用状況等がまとまりましたので、お知らせします。

この冬の県内の最大電力は、12月中旬の強い冬型の気圧配置の影響で例年に無い降雪量と低温が重なったことなどから、293.2万kW※(平成22年度比▲1.2%)となりました。

※ 平成22年度最大電力 : 296.9万kW

最大電力を平成22年度比5%削減するというこの冬の節電目標を達成することはできませんでしたが、皆様の節電・省エネの取組の結果、最大電力発生日(12月19日)を除いては、概ね目標ラインの最大電力を大きく下回るなど、一定の成果をあげることができました。

1 取組期間 平成26年12月1日～平成27年3月31日

2 取組方針

- ・県民生活や経済活動に影響を及ぼさない、無理のない範囲での県民運動の展開
- ・ピーク時間帯における最大電力の抑制を中心に呼びかけ
- ・未来志向型のライフ・ビジネススタイルへの転換につながる、前向きな節電・省エネ対策
- ・経費の削減や地域経済の活性化、生活の質の向上に資するよう配慮
- ・市町村、経済団体、消費者団体、マスコミ等、県内関係機関との連携・協働
- ・カット(減らす)・シフト(ずらす)・チェンジ(切り替える)の推進

3 主な取組内容 (別紙参照)

4 節電・省エネの目標と結果

最大電力 (平成22年度比)	目 標		結 果
	全 県	▲5% (約▲15万kW分)	▲1.2% (▲3.7万kW分)
県機関	▲8% (約▲290kW分)	▲12.3% (▲441.9kW分)	

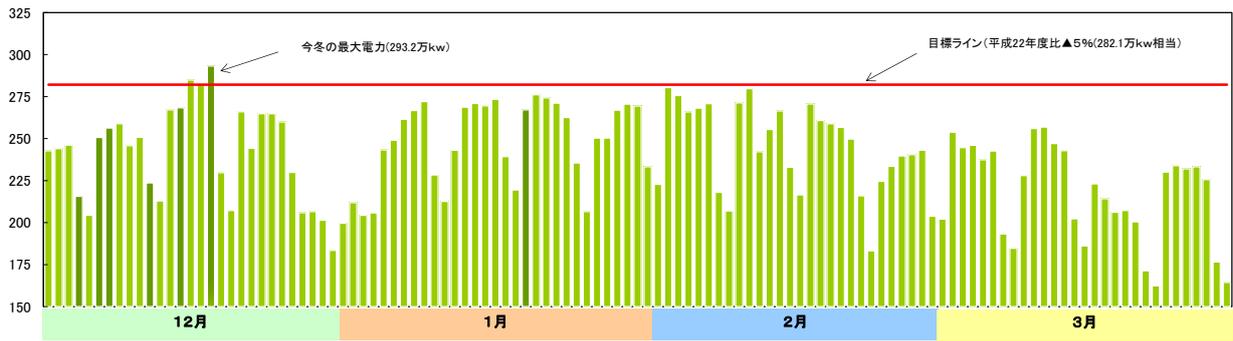
【最大電力値(平成22年度比)】

<目標:▲5%>

	最大電力値(万kW)		平成22年度比 (%)
	H22年度	H26年度	
長野県	296.9	293.2	▲1.2
(記録日・時)	1月11日・11時	12月19日・10時	—
(参考)中部電力管内	2,342	2,324	▲0.8
(記録日・時)	1月31日・10時	12月18日・10時	—

(万kW)

長野県内における今冬の最大電力の推移(H26.12.1~H27.3.31)



長野県内における最大電力は、平成22年度比で▲1.2% (▲3.7万kW) となり目標を達成することはできませんでしたが、寒さの厳しかった12月17~19日を除くと、取組期間を通じた全ての日で、最大電力が目標ラインを下回っています。長野県が進める“無理をしない・我慢に頼らない節電・省エネ”が定着化してきていることがうかがえます。

5 長野県下における電力需要の状況

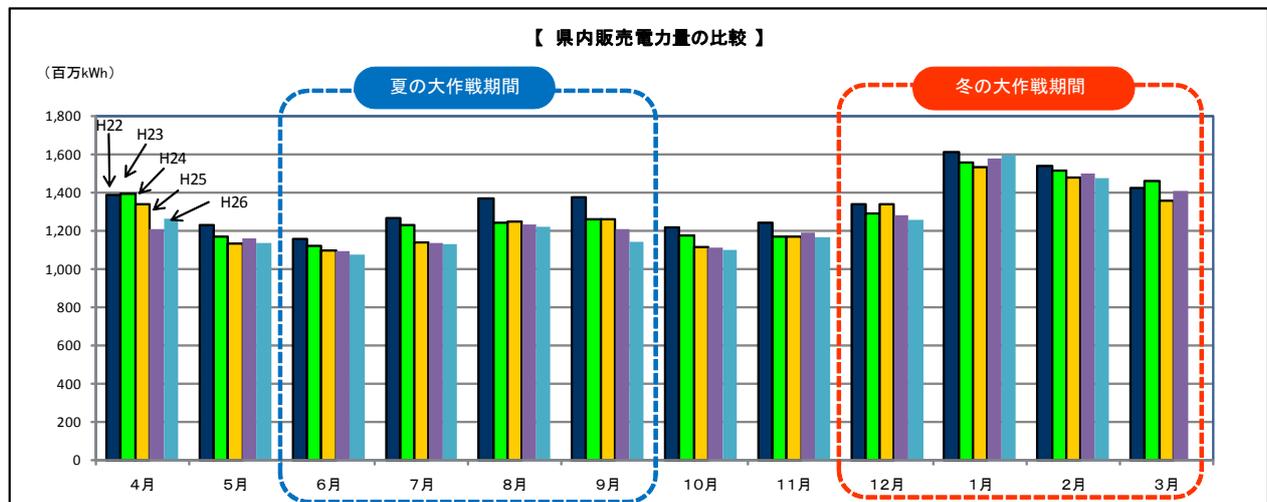
長野県内における電力需要（販売電力量）については、東日本大震災前の平成22年度と比較して、概ね年間を通じて削減されてきており、節電の取組が定着してきていることがうかがえます。

長野県内の販売電力量の比較 (H22年度~H26年度)

(単位:百万kWh・%)

年度・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	4~2月
H22年度	1,382	1,225	1,152	1,264	1,365	1,375	1,218	1,241	1,337	1,608	1,538	1,421	16,126	14,705
H23年度	1,388	1,167	1,119	1,225	1,237	1,257	1,171	1,165	1,289	1,555	1,515	1,455	15,543	14,088
H22比	0.4	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 9.4	▲ 8.6	▲ 3.9	▲ 6.1	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 1.5	2.4	▲ 3.6	▲ 4.2
H24年度	1,338	1,129	1,094	1,139	1,247	1,260	1,110	1,167	1,335	1,529	1,475	1,353	15,176	13,823
H22比	▲ 3.2	▲ 7.8	▲ 5.0	▲ 9.9	▲ 8.6	▲ 8.4	▲ 8.9	▲ 6.0	▲ 0.1	▲ 4.9	▲ 4.1	▲ 4.8	▲ 5.9	▲ 6.0
H25年度	1,204	1,159	1,091	1,131	1,233	1,204	1,108	1,186	1,281	1,578	1,496	1,405	15,076	13,671
H22比	▲ 12.9	▲ 5.4	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 9.7	▲ 12.4	▲ 9.0	▲ 4.4	▲ 4.2	▲ 1.9	▲ 2.7	▲ 1.1	▲ 6.5	▲ 7.0
H26年度	1,258	1,135	1,072	1,130	1,218	1,142	1,098	1,162	1,256	1,592	1,472			13,535
H22比	▲ 9.0	▲ 7.3	▲ 6.9	▲ 10.6	▲ 10.8	▲ 16.9	▲ 9.9	▲ 6.4	▲ 6.1	▲ 1.0	▲ 4.3			▲ 8.0

※中部電力資料より作成



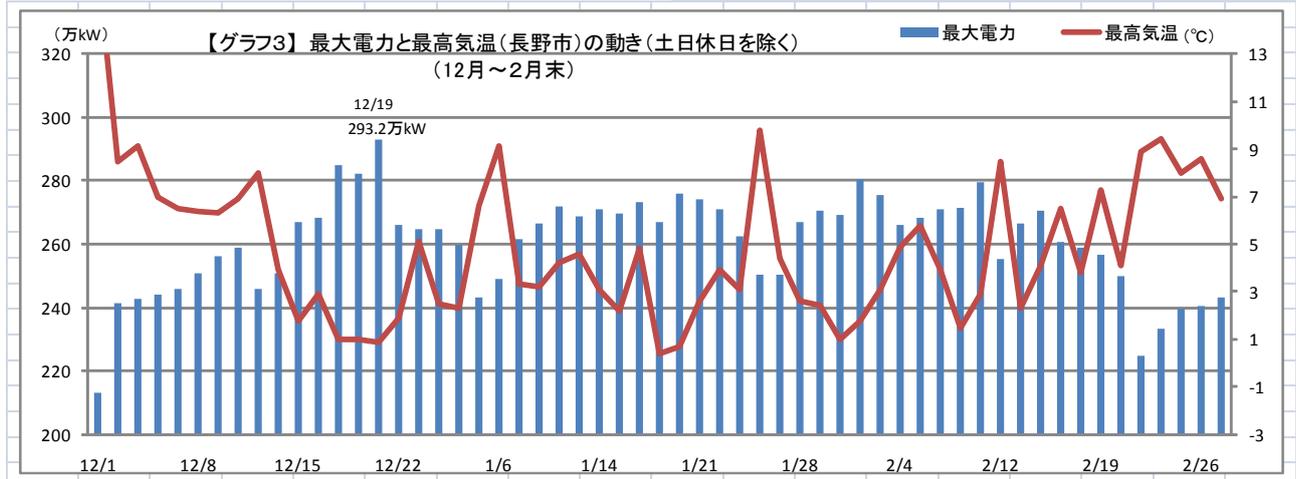
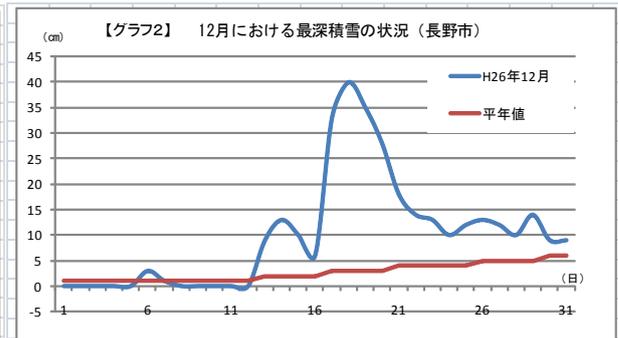
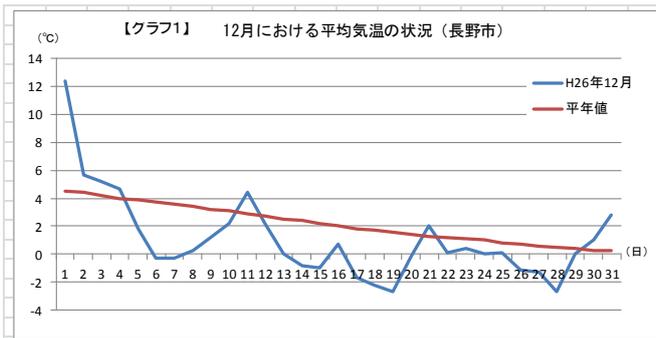
6 県機関における節電の状況

県機関（県庁舎と10の合同庁舎の合計）においては、期間中の最大電力は、平成22年度比で▲12.3%と、県機関における目標（平成22年度比▲8%）を上回る削減を達成しました。

区分	項目	期間中最大	12月	1月	2月	3月	
県機関計	最大値(kW)	3,155.1	3,035.2	3,155.1	3,119.5	2,825.9	
	H22最大値比(%) [3,597kW]	▲12.3	▲15.6	▲12.3	▲13.3	▲21.4	
内訳	県庁舎	最大値(kW)	1,471.9	1,370.6	1,471.9	1,455.5	1,285.0
		H22最大値比(%) [1,660kW]	▲11.3	▲17.4	▲11.3	▲12.3	▲22.6
	10合同庁舎	最大値(kW)	1,683.2	1,664.6	1,683.2	1,664.0	1,540.9
		H22最大値比(%) [1,937kW]	▲13.1	▲14.1	▲13.1	▲14.1	▲20.4

7 今冬の最大電力発生日における天候の特徴（グラフ1～3参照）

- ・ 平年（1981年～2010年の累年平均値）と比べ、気温が低く、積雪も多い状況であった。
- ・ 特に12月11日以降、急激に気温が低下し、気温の上昇しない日が続く状況であった。
- ・ 当該日の二日前に当たる12月17日には、12月としては例年に無い降雪を記録した。
- ・ グラフ3に見られるように、最高気温が上がらないと最大電力が大きくなる傾向が表れている。



※グラフは長野市のデータに基づき作成しているが、県内の各地域も同様の傾向が見られた

1 主な取組内容

- 「カット」「シフト」「チェンジ」の手法によるピークカット対策を中心に、県民総ぐるみの節電・省エネ対策を実施。
- ㊦ 主体別の節電・省エネアクションメニューを作成し具体的な行動を普及啓発。具体的な節電効果を数値で紹介。
- 電力使用のピーク時間帯を中心に、家庭の暖房等を止めて、身近にある元々暖かい場所や楽しく過ごせるイベント・行事等に出掛けることを促し、社会全体の節電を図るとともに、地域経済の活性化にもつなげる「信州あったかシェアプロジェクト」を展開。
195箇所スポット及び42件のイベントを登録・紹介。
- ㊦ 「おいしい信州ふード」の信州ふードレシピや、信州あったかシェアスポットからの提案により、特に体のあたたまる料理やレシピを「信州あったか料理」として紹介。
- 電気・ガスなどの民間事業者が県民と接する機会を活用して、省エネアドバイスや省エネの簡易診断を実施。
- ㊦ 事業活動に伴うエネルギー利用の効率化を図るため、事業者の温室効果ガス排出抑制に関する計画策定に対して、県が助言・指導を実施。
- ㊦ 建築物新築の際に、施主の方に断熱性等の環境エネルギー性能や自然エネルギーの導入について検討していただき、建築物の省エネ化や自然エネ導入を促進。
- 「信州省エネパートナー」の募集を通年で実施し、率先的な節電・省エネ活動を行う事業者及びその活動をPR。
- 「WARMB I Zスタイル」として、適正暖房の徹底とそれにふさわしい服装や身体を暖める工夫を推奨。

2 関連イベント等の実施状況

- 「節電・省エネ対策セミナー」(2/13、長野市)
 - ・省エネ対策を進める際のポイントや国の補助制度、率先的な節電・省エネの取組を紹介。(参加：約90名)
 - 講師：いなほコンサルティング 代表 笠原秀紀氏
経済産業省 関東経済産業局 資源エネルギー環境部 村上洋一氏
一般財団法人中部電気保安協会 長野支店営業部 山岸亮太氏

3 広報活動

- スーパー、百貨店、コンビニ等の商業施設、金融機関、各業界団体、交通機関、小中学校、市町村等へ、ポスターやチラシ等の配布と掲示による広報周知を依頼。
- 県公式ホームページに「節電・省エネポータルサイト」を開設し、節電関連情報、ポスター等の電子データを提供。また、期間中毎日の最大電力の状況を翌平日に情報発信。
- 「広報ながのけん」、テレビ・ラジオのスポット放送、コミュニティラジオ、新聞広告、フリーペーパーなど、各種広報媒体を活用した取組の広報・周知。